

# 1912/1939年

2つの「世界大戦前夜」/ 2つのピアノ・ソナタ

プロコフィエフがピアノ・ソナタ第二番を書いたのは第一次世界大戦前夜のロシア帝国、そして第六番が生まれたのは第二次世界大戦前夜のソビエト連邦。2つのピアノ・ソナタの演奏を通して、2つの世界大戦を考える。

日 時

2007年11月27日(火) 18:30～

場 所

京大大学人文科学研究所本館 大会議室  
「東山東一条」交差点北角(市バス「京大正門前」)

曲 目

セルゲイ・プロコフィエフ

『ピアノ・ソナタ第二番』ニ短調作品14

『ピアノ・ソナタ第六番』イ長調作品22「戦争ソナタ」

演 奏

小坂 圭太 (ピアニスト:お茶の水女子大学院准教授)



こさか けいた 1962年生まれ。東京芸術大学、同大学院修士課程修了。1985年、第54回日本音楽コンクールピアノ部門入選、1989年同コンクール音楽部門にて委員会特別賞(協演賞=ピアノ伴奏)受賞。ソロ、室内楽、伴奏、オーケストラの鍵盤楽器、コレペティトリアなど様々な領域で在学中より活動、NHK=TV、及びFM、サントリー、アリオン、アフィニス各財団の主催公演等に度々出演している。お茶の水女子大学院人間文化創生科学研究科准教授。

お 話

岡田 暁生 (京都大学准教授)

主 催: 京都大学人文科学研究所

〒606-8501 京都市左京区吉田牛ノ宮町

問合せ: 京都大学人文科学研究所総務掛 Tel. 075-753-6902

ホームページ <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

メールアドレス: [z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp](mailto:z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp)

後 援: (財)人文科学研究協会

